

平成26年度医薬品販売制度実態把握調査結果について（概要）

平成27年5月
医薬食品局総務課

1. 調査の目的

消費者が薬局や薬店において購入可能な医薬品の販売実態を、一般消費者からの目線で調査することにより、医薬品販売の適正化を図る。

2. 調査の内容

注) 委託により実施（委託先：ソフトブレン・フィールド株式会社）

(1) 薬局・店舗販売業の店舗販売に関する調査

一般消費者である調査員が、全国5,096件の薬局・店舗販売業者の店舗を訪問し、医薬品の販売ルールに係る事項等に関し店舗での販売状況等について調査（調査期間は平成26年10月～12月）

（主な調査項目）

- ①従事者の区別状況
- ②要指導医薬品の販売方法（本人確認、薬剤師による販売）
- ③一般用医薬品の情報提供、相談対応の状況 等

(2) 薬局・店舗販売業の特定販売（インターネット販売）に関する調査

特定販売の届出を行い、インターネットで一般用医薬品を販売しているサイト496件を対象に、医薬品の販売ルールに係る事項等に関しインターネットでの販売状況等について調査（調査期間は平成26年10月～12月）

(3) 配置販売に関する調査

配置販売を利用している調査員が、調査期間中に配置販売業者の訪問を受けた55件について、販売ルールに係る事項等を調査（調査期間は平成26年10月～11月）

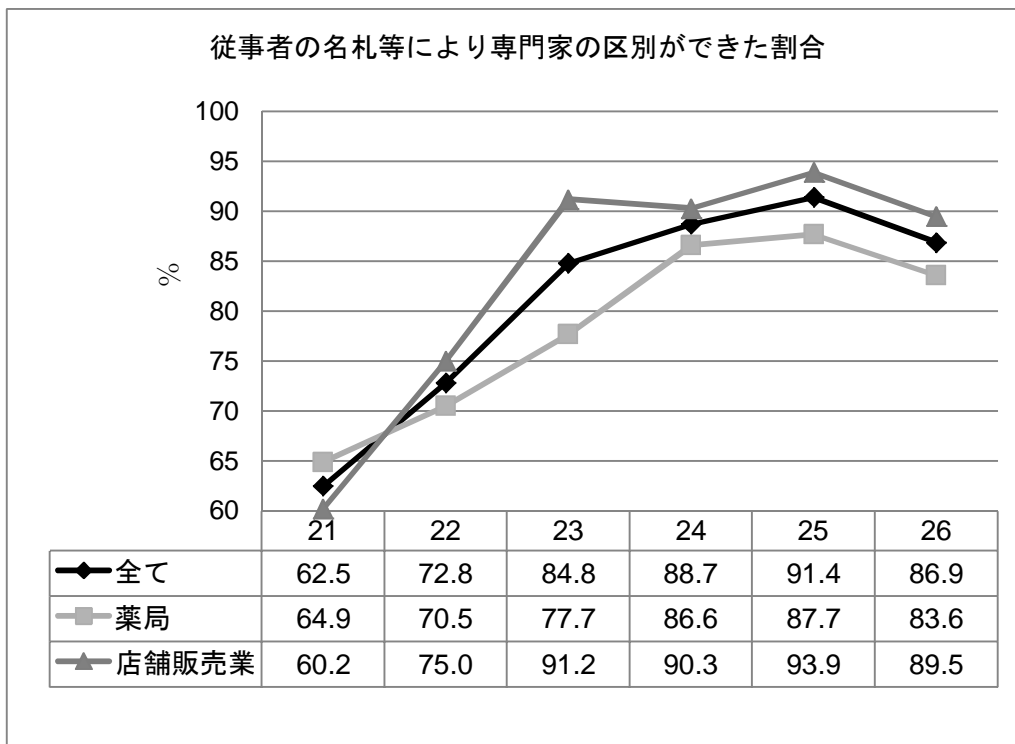
3. 主な調査結果 (括弧内の数字は昨年度の結果)

(小数第2位を四捨五入しており、合計が100%とならない場合があります)

(1) 薬局・店舗販売業の店舗販売に関する調査

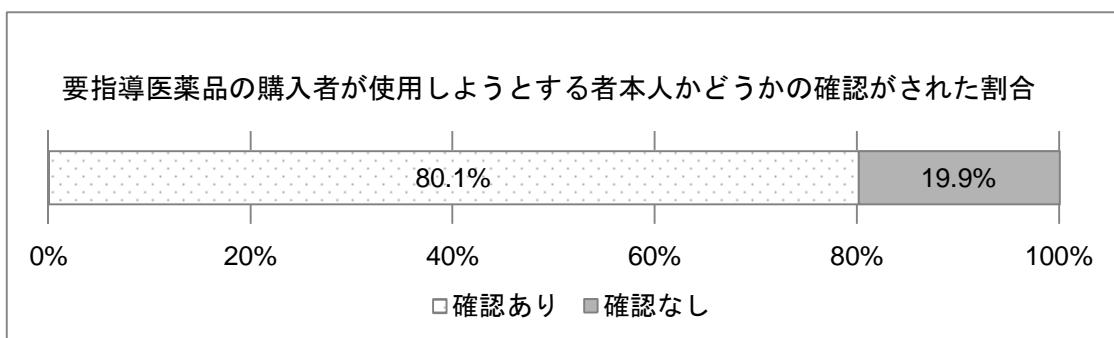
① 従事者の名札等により専門家の区別ができたか：

区別できた 86.9%(91.4%) / 区別できなかった等 13.1%(8.6%)



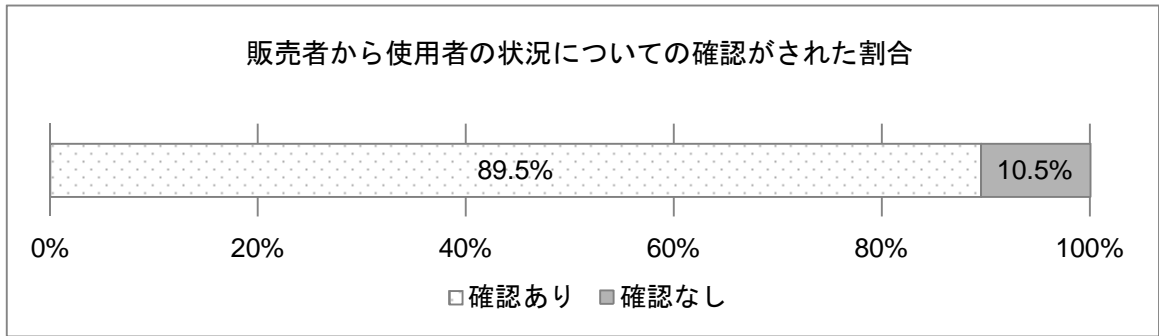
※平成21年度から25年度は「名札を付けていたかどうか」を調査

② 要指導医薬品の購入者が使用しようとする者本人かどうかの確認：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

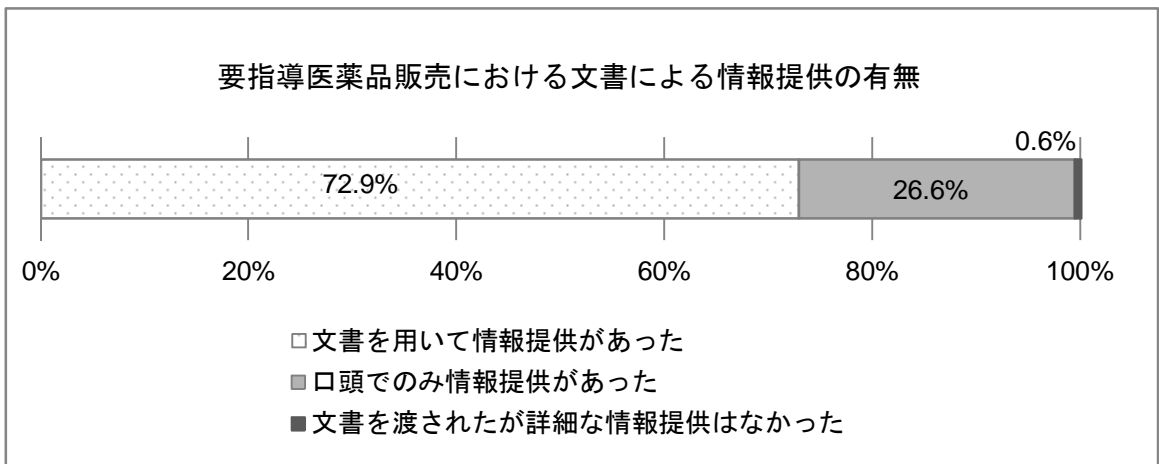
③ 要指導医薬品販売時における使用者の状況（*）についての確認：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

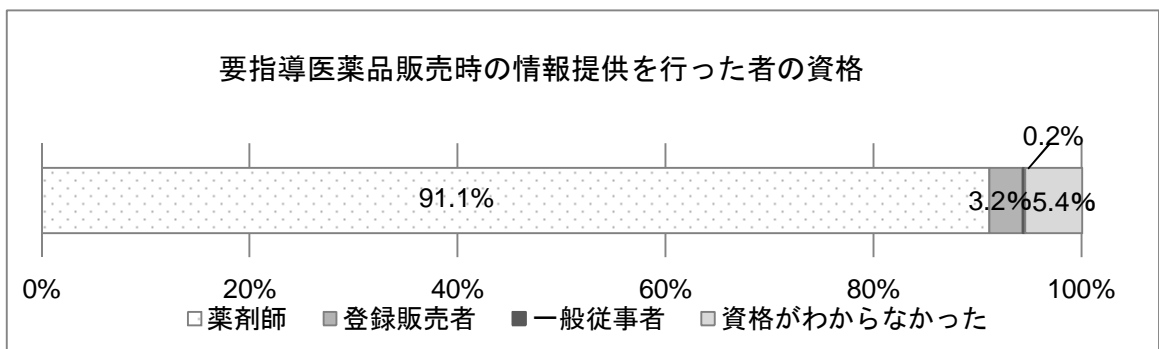
④ 要指導医薬品販売における文書による情報提供の有無：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

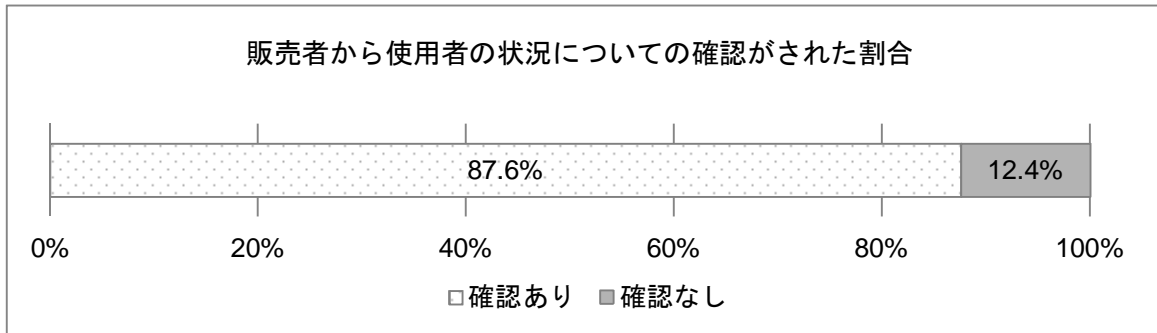
※情報提供があった店舗（96.1%）について、そのうち文書を用いて情報提供があった等の数値

⑤ 要指導医薬品販売時の情報提供を行った者の資格：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

⑥ 第1類医薬品販売時における使用者の状況（*）についての確認：

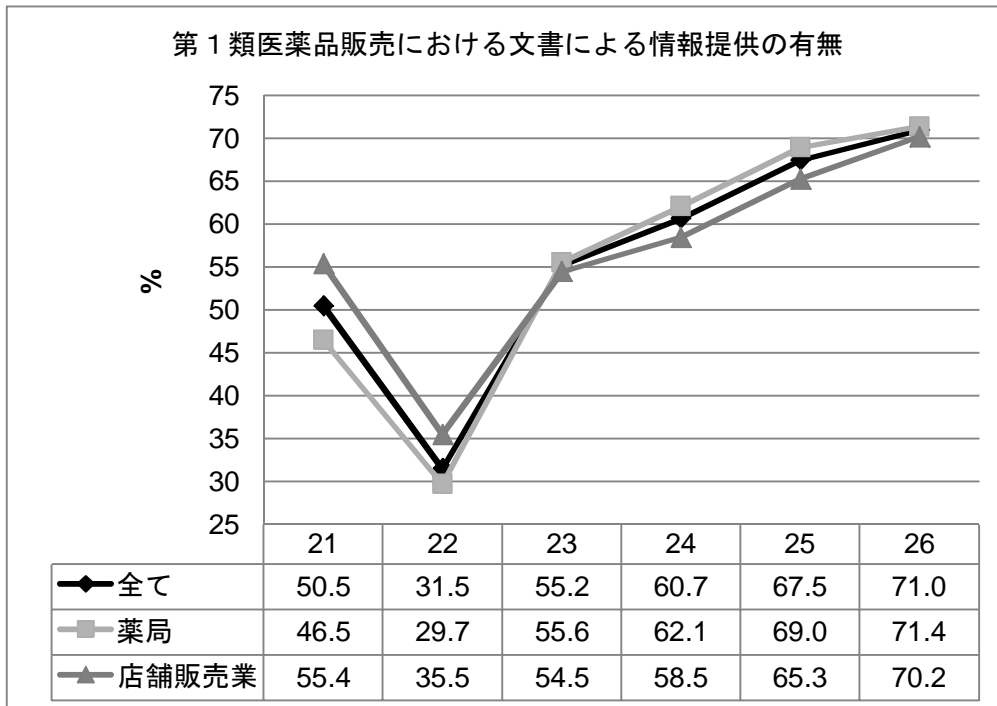


※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

⑦ 第1類医薬品販売における文書による情報提供の有無：

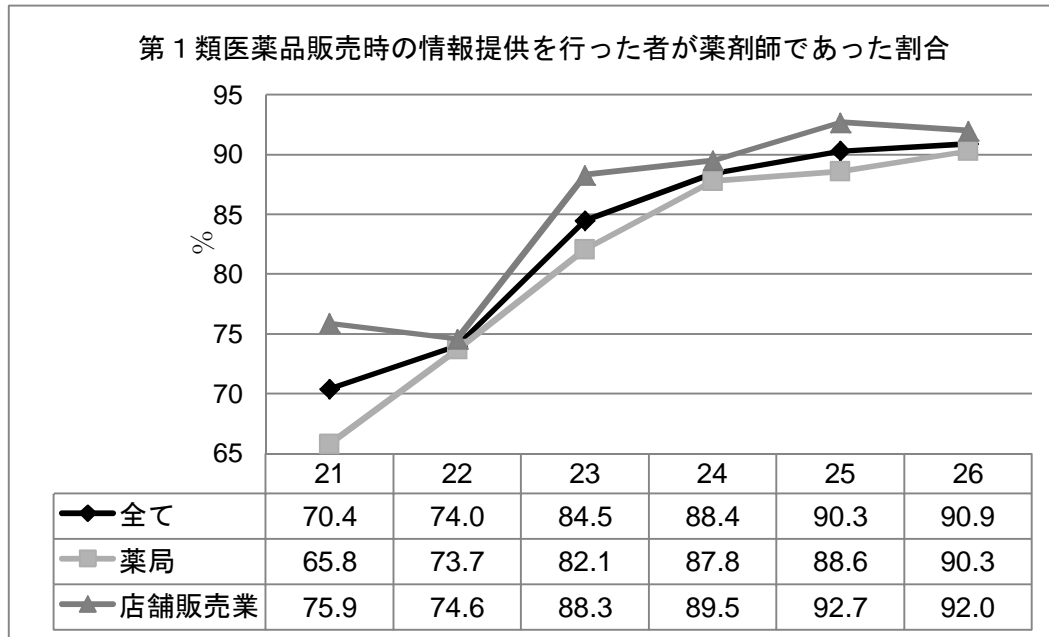
文書を用いて情報提供があった 71.0% (67.5%) / 文書を渡されたが詳細な説明がなかった 0.8% (1.8%) / 口頭のみでの説明だった 28.2% (28.3%)



※情報提供があった店舗（平成26年度93.8%）について、そのうち文書を用いて情報提供があった等の数値

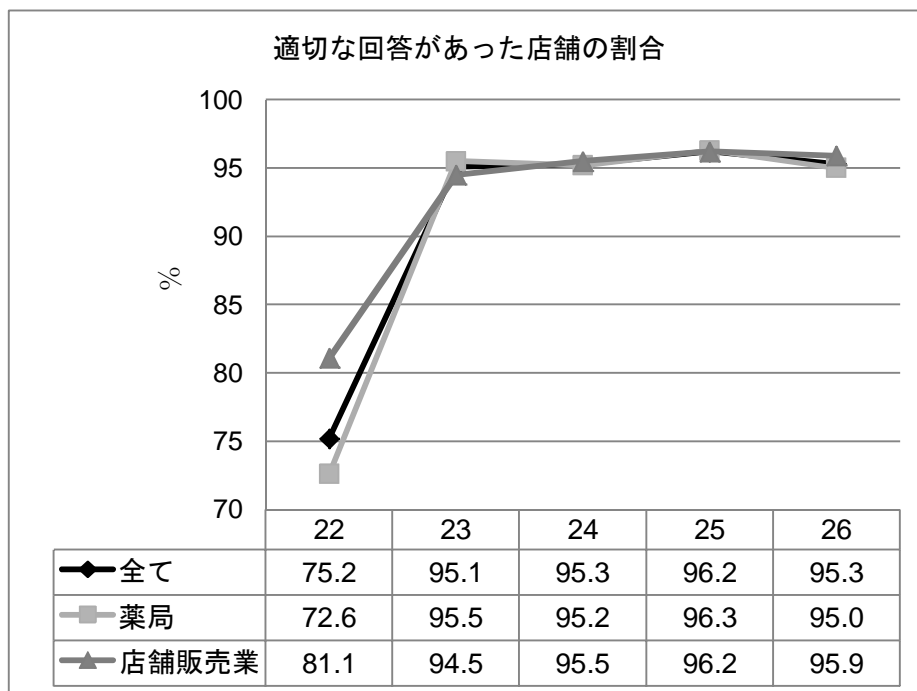
⑧ ⑦の情報提供を行った者の資格：

薬剤師 90.9% (90.3%) / 登録販売者 2.9% (4.0%) / 一般従事者 0.6% (0.9%) / 名札未着用等のため不明 5.6% (4.9%)



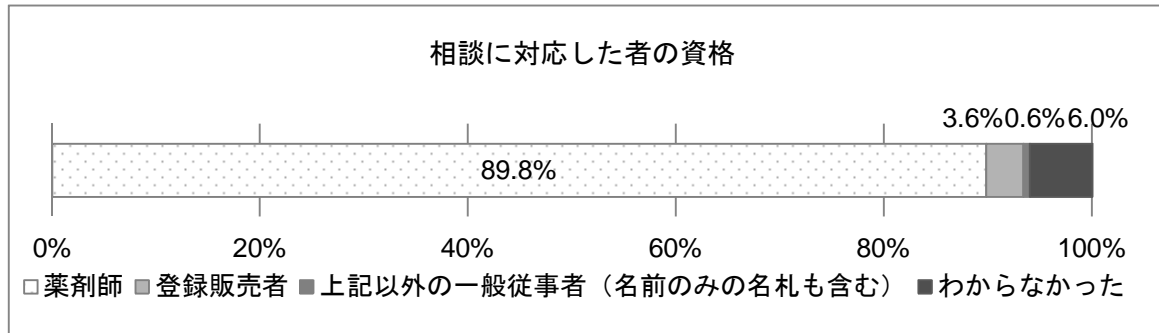
⑨ 第1類医薬品に関する相談に対し、適切な回答があったか (*):

適切な回答があった 95.3% (96.2%) / 適切な回答がなかった 4.7% (3.8%)



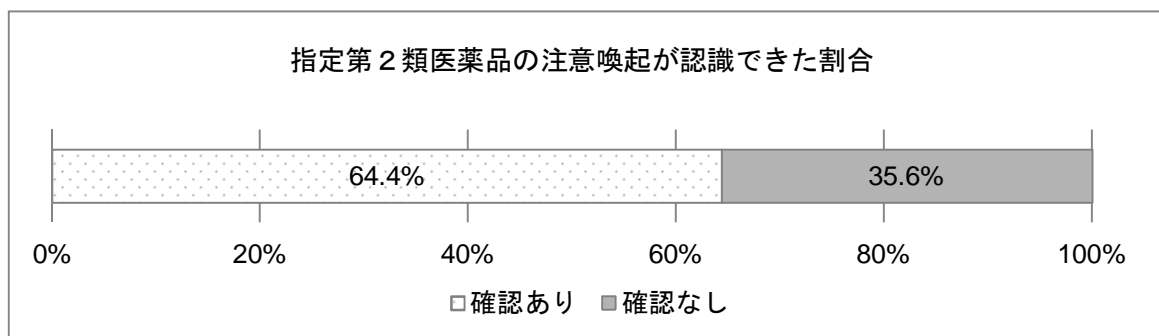
* 「子供に飲ませても（使用しても）大丈夫か」、「この薬を飲むと眠くなるか」、「他の薬を飲んでいると一緒に飲んでも大丈夫か」等を質問し、それに対応する注意事項（添付文書に記載されている事項）等が回答された場合を「適切な回答があった」とした

⑩ ⑨の相談に対応した者の資格：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

⑪ 指定第2類医薬品の注意喚起（*）が認識できた割合：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

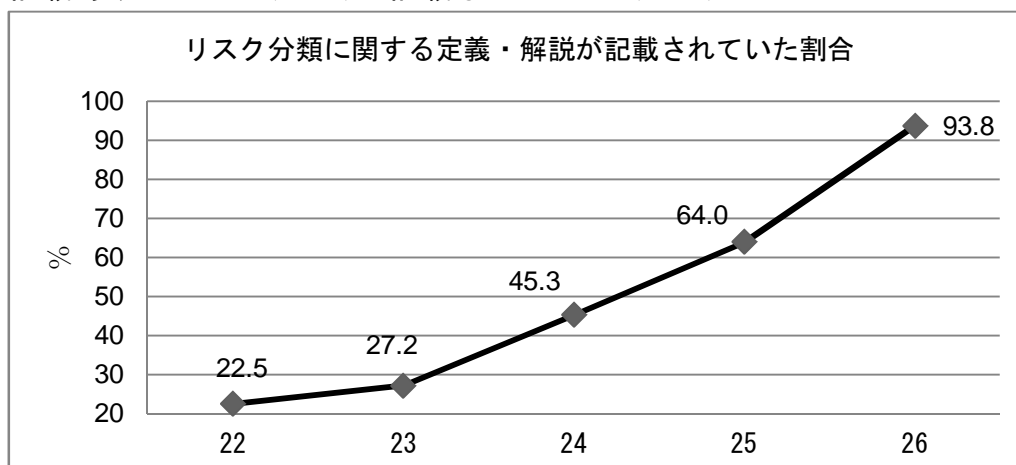
* 「禁忌を確認すること」、「薬剤師又は登録販売者に相談すること」を勧める旨

(2) 特定販売（インターネット販売）に関する調査

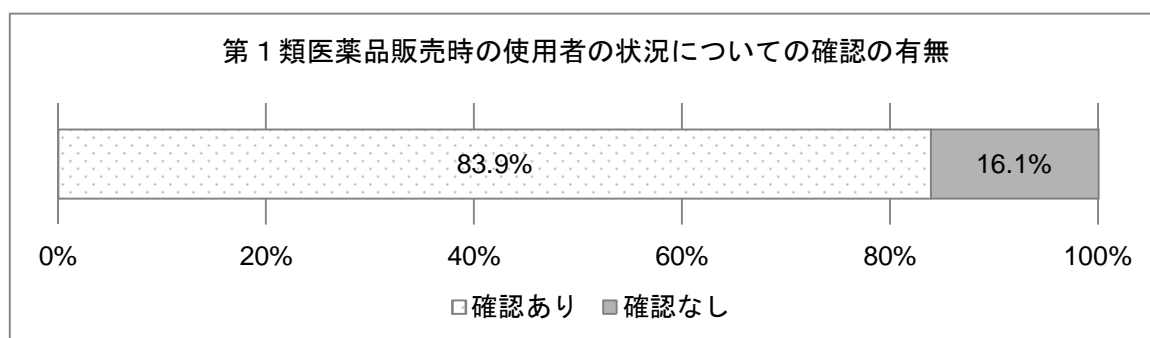
① ホームページへの表示事項の記載状況

・リスク分類に関する定義・解説：

記載あり 93.8% (64.0%) / 記載なし 6.2% (36.0%)



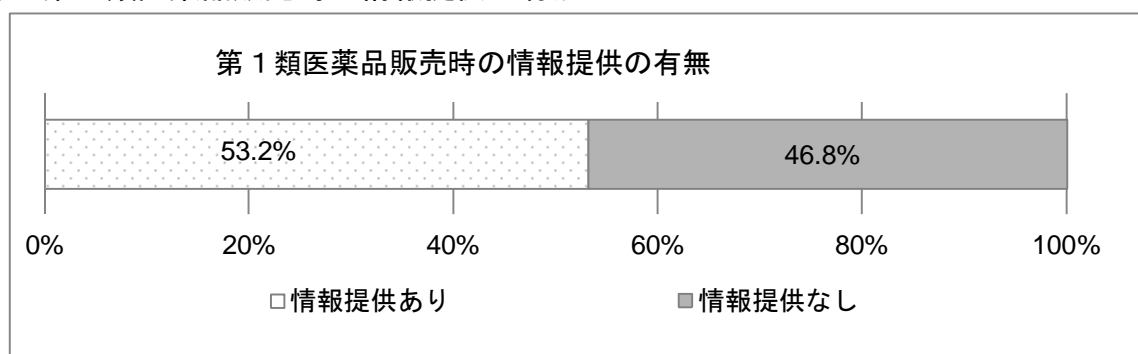
② 第1類医薬品販売時の使用者の状況(*)についての確認状況：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

* 年齢、症状、他の医薬品の使用の状況等

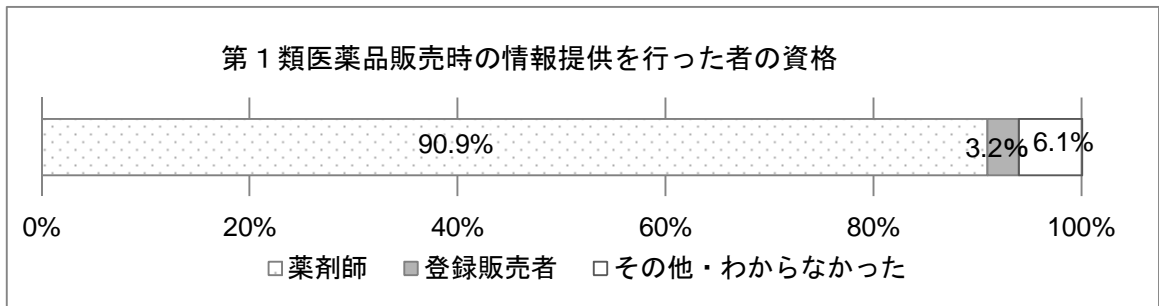
③ 第1類医薬品販売時の情報提供の有無



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

※情報提供はすべてメールにより実施

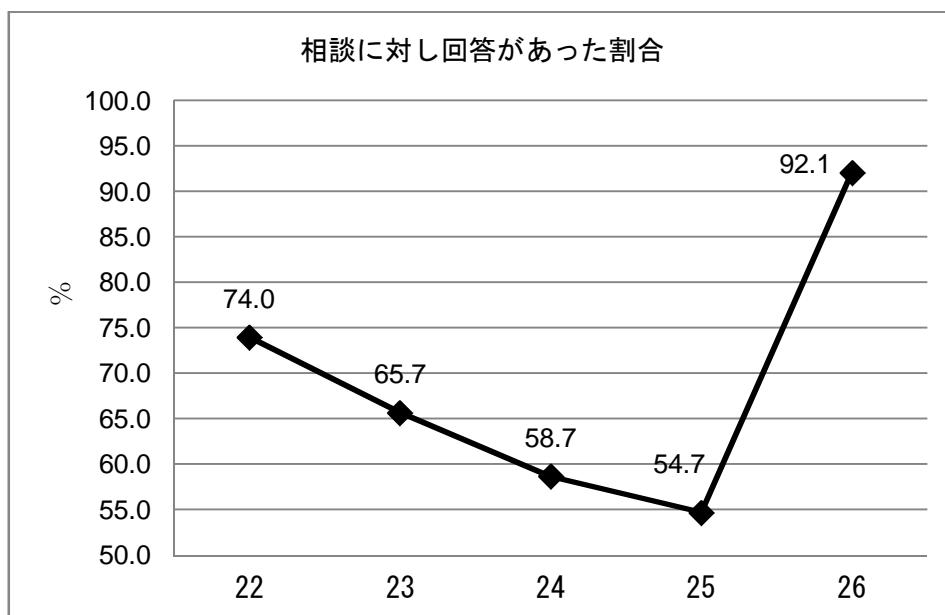
④ ③の情報提供を行った者の資格：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

⑤ 第1類医薬品販売時の相談に対し回答があったかどうか：

回答あり 92.1% (54.7%) / 回答なし 7.9% (45.3%)

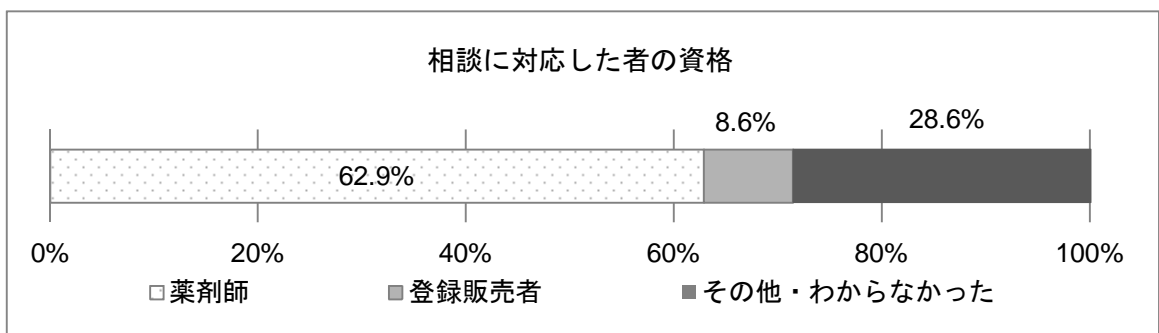


※平成22年度から25年度はリスク区分に限らずランダムに相談し返信があった割合

※平成26年度はリスク区分ごとに調査(「92.1%」は第1類医薬品における回答状況)

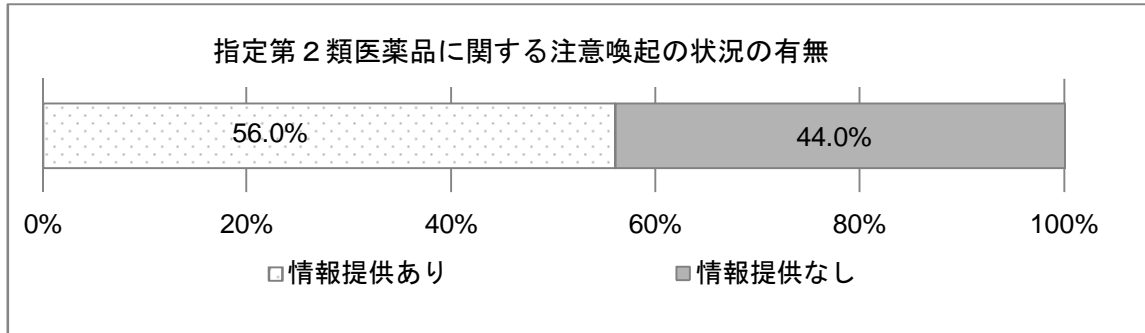
なお、相談に対し、適切な回答があったのは86.8%

⑥ ⑤の相談に対応した者の資格：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

⑦ 指定第2類医薬品に関する注意喚起（*）の状況：



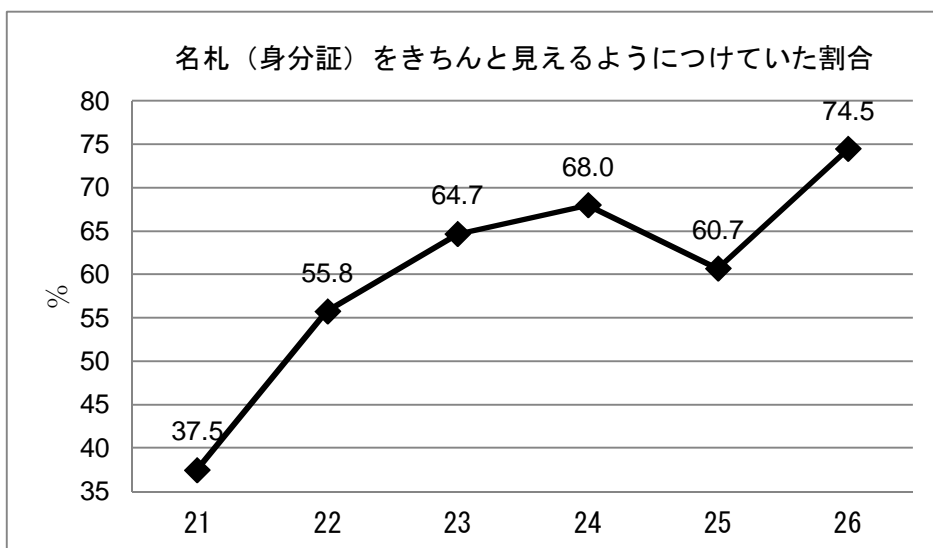
※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

* 「禁忌を確認すること」、「薬剤師又は登録販売者に相談すること」を勧める旨

(3) 配置販売に関する調査

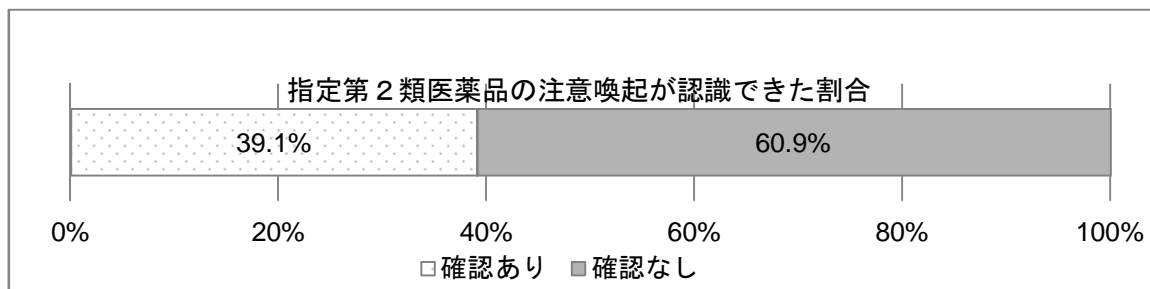
① 名札（身分証）をきちんと見えるようにつけていたかどうか：

きちんと見えるようにつけていた 74.5% (60.7%) / よく見えなかった（裏返っているなど） 5.5% (10.7%) / つけていなかった 20.0% (28.6%)



※「つけていなかった」には「つけているかどうかもわからなかった」も含む。

② 指定第2類医薬品に関する注意喚起（*）の状況：



※本年度新規調査項目のため前年度までのデータはなし

* 「禁忌を確認すること」、「薬剤師又は登録販売者に相談すること」を勧める旨